



国土交通省

**建設業法・入契法・品確法を改正
担い手を確保し持続可能な建設業の実現へ**

6月7日及び12日、建設業法・入契法・品確法のいわゆる担い手3法の改正案が参議院本会議で可決・成立しました。

改正法では、労働者の処遇改善を図るため中央建設業審議会による標準労務費の勧告や、著しく低い労務費による見積りの禁止、資材高騰の際の労務費へのしわ寄せを防ぐ契約ルールを定めています。また、長時間労働抑制のための工期ダンピング対策の強化や、生産性向上のためのICTの活用を要件とした現場技術者の専任・施工体制台帳の提出義務の緩和等を行います。

<https://www.mlit.go.jp/policy/file000003.html>



全国営繕主管課長会議

**公共建築物におけるZEB達成事例を公表
ヒアリングで得られた達成のポイントを紹介**

6月12日、国土交通省と都道府県及び政令指定都市で構成する全国営繕主管課長会議は、公共建築物におけるZEB (Net Zero Energy Building: 年間の一次エネルギー消費量が正味ゼロまたはマイナスの建築物) の達成事例をまとめ、公表しました。

その中で、30の個別事例について施設・事業の概要、環境負荷低減技術等の採用方針、一次エネルギー消費量計算結果、事業コストの情報、事業担当者へのヒアリング内容等を紹介し、採用事例の多い技術の特長や留意点等も掲載しています。

https://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_tk8_000005.html



政府

**外国人労働者の新たな在留資格を創設
技能実習制度から育成就労制度へ**

6月14日、入国管理・難民認定法と技能実習法の改正案が参議院本会議で可決・成立しました。

改正法は、現在の技能実習制度に代わる新たな在留資格として育成就労制度の創設を柱とし、原則3年の就労期間内に特定技能1号水準の人材を育成するとともに、長期にわたり産業を支える人材を確保することを目的としています。また、同じ職場での就労が1～2年を超える等の要件を満たせば、同一業務区分内での本人意向による転籍も認めるとしています。

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_38935.html



帝国データバンク

**2024年5月の倒産は1,016件
12年ぶりに1,000件を超える**

6月10日、帝国データバンクは、2024年5月の全国企業倒産集計を発表しました。それによると、倒産件数は1,016件と前年同月比で46.4%増加し、2012年5月(1,013件)以来12年ぶりに1,000件を超えました。増加数はリーマン・ショック直後の2008年9月に次ぐ2番目の多さでした。このうち建設業の倒産件数は190件(前年同月比39.7%増)でした。その内訳は職別工事業84件(同47.4%増)、総合工事業61件(同52.5%増)、設備工事業45件(同15.4%増)となっています。

<https://www.tdb.co.jp/toson/syukei/2405.html>



東京商工リサーチ

**「2024年問題」に関するアンケート調査
建設業「マイナスの影響」が6割を超える**

6月17日、東京商工リサーチは、建設業や運輸業などで時間外労働の上限規制が適用される「2024年問題」に関するアンケート調査の結果を公表しました。

それによると、建設業でアンケートに応じた703社のうち経営に「マイナスの影響がある」との回答が64.1%に上りました。「マイナスの影響」の内訳は、「物流・建設コスト増加による利益率の悪化」が最も多く、次いで「稼働率の低下による利益率の悪化」、「労務管理の煩雑化」の順となっています。

https://www.tsr-net.co.jp/data/detail/1198679_1527.html

建設経営サービス

**1級土木施工管理技術検定
第二次検定対策講座受付中**

東日本建設業保証グループの建設経営サービスでは、2024年8月24日(土)、25日(日)の2日間にわたって、1級土木施工管理技術検定第二次検定の対策講座を開催します。当講座は遠隔地の現場で従事されている技術者の方々や、平日は現場業務で多忙な技術者の方々が、ご自宅などで集中的かつポイントを絞って学習できるようZoomによるオンライン形式での開催となり、チャットによる質問も可能です。また、受講後の添削指導も行っております。なお、申込期限は7月19日(金)です。

【お問い合わせ先: (株)建設経営サービス TEL.(03)3545-8522】

https://www.kks-21.com/service/lecture/lectureship_1_2.html

